



守るための、再起動。③

～この高浜を、次の世代へきちんと渡していくために～



問合せ先 市行財政改革グループ ☎95-9546

今回は、現在、行財政改革推進プロジェクトで検討している内容についてお知らせします。

行財政改革推進プロジェクトの検討概要

市民生活への影響をできるかぎり抑えられるよう、単なる廃止・中止ではなく、手法などの工夫や統合などによる効率化を積極的に進めます。

事務の効率化

- 効率性や費用対効果などの観点から、見直し案を検討

事業の見直し

- 一般財源支出上位100事業について、実施方法・課題・影響・効果を検証し、歳出削減につながる見直し案を検討

※一般財源事業…市民サービスのために、市が自由に使える財源で行う事業

支出減↓

公共施設維持管理の効率化

- 公共施設の維持管理経費の棚卸調査を実施し、効率的な維持管理方法などを検討
- 公共施設の改修などの時期について再検討

都市計画税の活用拡大

- 都市計画税が活用できる事業として、学校などの施設整備への活用を検討

※都市計画税…使い道が決められている税金で、道路や公園、下水道整備などの都市計画事業に使用



①事務事業の見直し

持続可能な 行財政運営

将来にわたり、
高浜市を支える

②公共施設の再構築



③組織構造改革

効率的・効果的な組織編成

- 行財政改革の実現に向けた、より効果的・効率的な組織編成・業務分担案を検討

人材確保のための働き方改革

- 他自治体の事例を参考に、多様・柔軟な働き方の制度化を検討

行財政改革
実現のための
事業を進める
組織づくり

受益者負担の適正化

- 使用料・手数料について、物価高騰分の反映や、市外利用者・営利目的利用者の加算区分の導入について検討

新たな財源確保

- 新たな財源確保策について、実現可能性・効果・実施方法・課題を整理し、実施案を検討



④財源の積極的な確保

収入増↑

第1回行財政改革市民会議を開催しました

6月15日、第1回市民会議を開催し、行財政改革の必要性、市の財政状況や見通し、(仮称)行財政改革プランの考え方、行財政改革推進プロジェクトの進捗状況などを説明・報告しました。

委員からは、「財政状況について他自治体との比較が知りたい」、「今回とくに力を入れて取り組む部分はどこか」、「市税が伸び悩んでいる理由はなにか」といった質問や、「市民も職員も、込められた想いや取り組むイメージなどが共有できるプランを作成する必要がある」といった意見が出されました。市民会議の資料や議事録は市公式ホームページから確認できます。



市公式
ホームページ